

# 大量印刷用カット紙プリンタ賃貸借及び保守業務仕様書

## 1. 概要

### ① 位置付け

本業務は、庁内の大量印刷で利用するカット紙プリンタ等の導入及び運用保守に関わるものである。

### ② 契約形態及び期間

- |         |  |
|---------|--|
| (1)契約形態 | 賃貸借契約および保守契約   |
| (2)契約期間 | 令和7年7月1日から令和12年12月31日まで                                  |
| (3)支払期間 | 賃借料: 令和8年1月1日から令和12年12月31日<br>保守料: 令和7年7月1日から令和12年12月31日 |

### ③ 支払い

- ・ 代金の支払いは月単位とし、当月分の賃借料金及び保守料金に関する請求書を受理した日から30日以内に支払うものとする。
- ・ 契約期間に1月未満の端数がある場合は、賃借料月額に基づき日割り計算とする。
- ・ なお、売主指定のリース会社を介して賃貸借契約をする場合は、当市、リース会社及び売主との3者契約形態をとることが出来るものとする。

### ④ 機器の搬入・調整

- ・ 貴社の責任において、当市の指定する場所へ搬入および設置し、稼動可能な状態まで設置・調整を行うこと。ただし、LAN接続の為の設定情報は当市で指定する。
- ・ LAN接続においては、LANケーブルも本業務で準備することとし、当市で事前に設置したスイッチと機器を接続すること。
- ・ 具体的な設置やテスト印刷のスケジュール等については、契約後に協議を行う。
- ・ 当市の求めに応じ、業務進捗等の報告を行うこと。
- ・ 作業の実施については、原則として貴社の営業時間に行うものとするが、やむを得ない事情により営業時間外に作業を行ってもらう場合がある。
- ・ 機器導入作業に必要な付帯作業(関係者での打ち合わせ開催や端末設置の現場確認など)は、必要に応じて適宜行うこと。
- ・ 契約終了後の機器等の回収作業について、費用は貴社の負担とし、当市の指示する期間に従い、機器等の撤去を行うこと。
- ・ 契約終了後の回収機器について、機器に導入したシステムデータ及び、設定情報等はすべて削除し、読み取り不可としたうえで、その作業が完了した旨のデータ消去証明書を提出すること。なお、ハードディスクを再利用しない場合においては、データ消去作業を行った後に物理的に破壊し、破壊作業完了書を発行すること。

### ⑤ 機器構成・台数

カット紙用レーザープリンタ 2台 (※詳細は「2. 導入機器仕様」を参照)

### ⑥ 納入時期(予定)

令和7年7月 : 設置  
令和7年7月～12月: テスト印刷等の実施

### ⑦ 設置場所

久留米市庁舎5階 入出力室

### ⑧ ハードウェア保守契約

全ての機器が常に良好なる状態で使用できるように、原則として次のとおりハードウェアの保守を行うこと。

- ・ 機器の使用に伴い交換が必要となった消耗品や定期交換部品代、故障した場合の部品代・交換手数料・出張費等、及び修理のための搬入、搬出費等も全て貴社の負担で行うものとする。また、納入期間に故障した場合についても同様に貴社の負担で行うものとする。
- ・ ハードディスクを交換した場合は、当市指定のソフトウェアをインストールし、指定の設定を行うこと。
- ・ 故障した場合は、原則保守依頼の要請があった当日に復旧させることとし、要請により社員または指定した保守サービス会社の従業員を速やかに派遣すること。
- ・ 保守の実施については、原則として貴社の営業時間に行うものとするが、やむを得ない事情により営業時間外に保守を行ってもらえる場合がある。
- ・ 各機器やLAN上のトラブルが多発し、業務に重大な支障が出た場合には、契約を解除することがある。

⑨ 動産総合保険

- ・ すべての物件に動産総合保険(火災、盗難、破損、落雷等の事故を対象)を、受託者の負担で加入すること。

⑩ その他

- ・ 機器の搬入・搬出及び保守の際に知り得た業務上の秘密は第三者に漏洩しないこと。
- ・ 契約満了後も引き続き、使用が可能なライセンスについては、本市へ無償で譲渡すること。  
なお、詳細については、契約満了時までには本市と協議すること。

## 2. 導入機器仕様

### カット紙用レーザープリンタ（2台）

①プリンタの機能要件	
メーカー	指定なし
連続プリント速度	110 ページ/分以上（A4 サイズの場合）であること
インターフェイス	Ethernet 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T に対応できること
ネットワークプロトコル	TCP/IP に対応できること
対応クライアントOS	Windows10 以降の OS からプリンタドライバ経由で印刷できること
印刷機能	<ul style="list-style-type: none"><li>・ A3～はがきの用紙に印刷できること</li><li>・ 両面印刷が可能であること</li><li>・ 事前印刷用紙の印刷に適していること</li></ul>
プリント方式	レーザー方式
機械寸法	幅 3000×奥行 800×高さ 1300mm 以内であること
電源	単相 AC200V±10%、15A、50/60Hz
給紙トレイ	次のトレイを有していること 最大 A3 2,000 枚以上（エアーサクション給紙トレイ）2つ以上 最大 A4 1,000 枚以上 2つ以上 最大 A3 500 枚以上 2つ以上
排紙トレイ	最大 3,000 枚収容できること
その他の要件	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日本語操作マニュアルを提供すること</li><li>・ 先糊圧着用紙の印刷に適していること</li><li>・ 用紙トレイのグルーピングが可能であること</li><li>・ 重送、白紙プリント等の障害検知機能を有すること</li><li>・ 月間平均 10 万ページ、最大 20 万ページを出力するのに適した印刷能力と耐久性を有していること</li><li>・ 累計 3600 万ページの印刷または賃貸借期間の終了まで、保守を継続できること</li><li>・ プリントサーバ経由で印刷指示ができること</li></ul>
②プリントサーバの機能要件	
基本機能	印刷データのスプール機能を有しており、スプールされた印刷データをネットワーク接続されたプリンタへ印刷指示を行えること
サーバOS	Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC 以降 Windows Server 2019 以降
対応クライアントOS	Windows 10 以降の OS からプリンタドライバ経由で印刷指示できること

記憶容量	S S D 9 6 0 G B 以上
メモリ容量	1 6 G B 以上
プリントデータフォーマット	PDF、TIFF、JPEG ファイルの印刷に対応していること
インターフェイス	Ethernet 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T に対応できること
ネットワークプロトコル	TCP/IP に対応できること
セキュリティ	サーバ機能ログイン時のユーザ認証機能があること。また、印刷データを送信したユーザ以外が閲覧・印刷指示ができないよう制限できること
本体及び付属品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーバ本体はデスクトップ型で省スペースなものであること</li> <li>・ディスプレイ、マウス、キーボードが付属していること</li> <li>・付属ディスプレイは、幅 540mm×高さ 470mm 程度の液晶ディスプレイであること</li> </ul>
ユーザビリティ	紙詰まりやトナー切れなどの状態を光で通知することで、職員がすぐに機械の状況を確認できること
その他	事前に設定した帳票について、印刷指示する際、トレイ指定、排出先を都度指定することなく印刷できること
③プリンタまたはプリントサーバのいずれかに有すべき機能要件	
リカバリプリント機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データを再送することなく、プリントサーバまたはプリンタ側で再印刷できること</li> <li>・紙詰まり発生個所の落丁・重複ページの有無を容易に確認でき、紙詰まり解除後に紙詰まりのページから出力することが可能なこと</li> </ul>
補正機能	事前印刷用紙への印刷の際、印字ずれが発生した場合に、職員が印字位置の修正を簡単に行えること
その他	最終ページから逆順で印刷する機能があること
④運用及び保守について	
定期保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月 1 回の定期点検を行うこと。ただしこれに代わる方法がある場合は事前に本市の承認を得ること。</li> <li>・消耗品の不足を確認した場合及びその供給を求められた場合は、速やかに必要な供給を行うこと。</li> </ul>
障害対応保守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・故障など機能に異常が生じた場合は、原則として 2 時間以内に設置場所へ必要な保守要員を派遣し、故障修理及び代替機の手配などの適切な処理を行い、正常に使用できる状態に回復すること。(速やかに回復できない場合は、その原因及び代替策を説明し、了承を得ること。)</li> <li>・障害受付時間は、平日（祝日を除く）の午前 9 時から午後 5 時とする。</li> </ul>
その他	・保守料金がカウント数により変動する場合、請求する保守料金は、月毎のカウント数から算出した料金を請求するものとする。

・参考機種

プリントサーバ：富士フイルム製「Revorio Flow E21」

プリンタ：富士フイルム製「Revorio Press E1110」